

もりづくり

第43号



令和5年9月10日発行 甲奴郡森林組合 TEL(0847)62-8150

ご挨拶

代表理事組合長 成相彰男

森林組合員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は組合の事業運営につきまして温かいご理解とご支援頂き深く感謝いたしております。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の自粛要請が緩和されたため、令和5年6月16日に令和5年度第28回通常総代会を総代の出席をいただき4年ぶりに開催いたしました。来賓の皆様へのご案内は、近隣の組合との申し合わせにより



まして自粛いたしました。

総代会では、当初計画に対して増収、増益で決算の業務報告が出来ました。これも組合員各位はもとより関係機関の深いご理解とご指導、ご高配の賜物と厚く感謝申し上げます。全8議案をそれぞれ原案通りご承認頂き、新事業年度をスタートいたしました。

林業を取り巻く状況は、一昨年のウッドショックから昨年度は一転し、アメリカ、中国の建築需要が大幅に後退し、国内で輸入材がダンピングさ

れるなど原木価格が大きく下落した状況になっていきます。

こうした中、広島県では、「2025広島県農林水産アグシヨンプログラム」に基づき、県産財の生産拡大、循環可能な林業の確立が進められています。

当組合はこの計画を基本とし、府中市・庄原市、三次市それぞれ3市の支援をいただきながら、搬出間伐を邁進してまいります。

また、生産した材は、広島県森林組合連合会を通じて協定販売を実施し、ロットを揃えて安定供給することで、木材価格の維持に努めます。水源涵養を目的に国立研究

開発法人森林研究・整備機構と土地所有者・森林組合の3者による、分収契約の推進、ひろしまの森づくり事業、国有林野等の各種事業に取り組んでまいります。

森林資源を次世代に繋げるため、市の支援をいただきながら再造林を推進し、資源循環型林業を目指します。

組合の抱える課題の解決に努め、健全な組合運営が出来るよう役職員従業員一同取り組んでまいりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶といたします。

目次	次
1p ごあいさつ	5p 林業リーディングモデル
2p 第28回通常総代会	養成事業の成果発表
3p 令和4年度決算 令和5年度予算	9p 次世代につなげる森林へ 木材市況/つち表
4p 森林整備は“ひろしまの森づくり事業” の活用/主伐跡地の 再造林について	10p 森林組合限定SALE 林業クイズ 新入職員紹介 職員・作業班員の募集

みなさんの身近な組合として がんばっていきます

第28回通常総代会
6月16日(金)開催



新役員体制

任期:令和5年6月16日から
令和8年総代会終了まで

代表理事組合長

成 相 彰 男(総領地区)

副組合長

坂 永 年 弘(上下地区)

理 事

駒 木 勝 美(上下地区)

角 勝 則(上下地区)

伊 藤 勉(総領地区)

吉 野 留 弘(総領地区)

小 川 榮 治(甲奴地区)

佐々木 千 利(甲奴地区)

向 井 高 志(甲奴地区)

代表監事

田 中 智 文(上下地区)

監 事

森 川 昇(総領地区)

小 川 恒(甲奴地区)

尚、令和2年5月28日の森林組合法の一部改正に伴い、販売事業等に関し、実践的な能力を有する理事を選任する必要があり、その者として成相彰男氏が選任されています。

提出された議案

第1号議案

令和4年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属書の承認について

第2号議案

令和5年度事業計画案及び損益計画案の承認について

第3号議案

令和5年度借入金最高限度額の決定について
— 限度額は5000万円とする。

第4号議案

令和5年度内における余裕金預入金融機関決定について
— ひろしま農業協同組合・広島銀行・両備信用組合・中国銀行・ゆうちょ銀行

第5号議案

森林整備事業(国立研究開発法人森林研究・整備機構等)の契約の承認について
— 契約の内容については理事会に一任する。

第6号議案

令和5年度役員報酬の決定について
— 理事報酬は850万円以内とし、各理事ごとの額は理事会に、監事報酬は94万円以内とし、各監事ごとの額は監事会に、それぞれ一任する。なお、支払方法については理事会に一任する。

第7号議案

退任慰労金規程の一部改正及び退任役員退任慰労金の支給について

— 役員退任慰労金規程の定める範囲により支給することとし、支給時期及び支払方法は理事会に一任する。

第8号議案

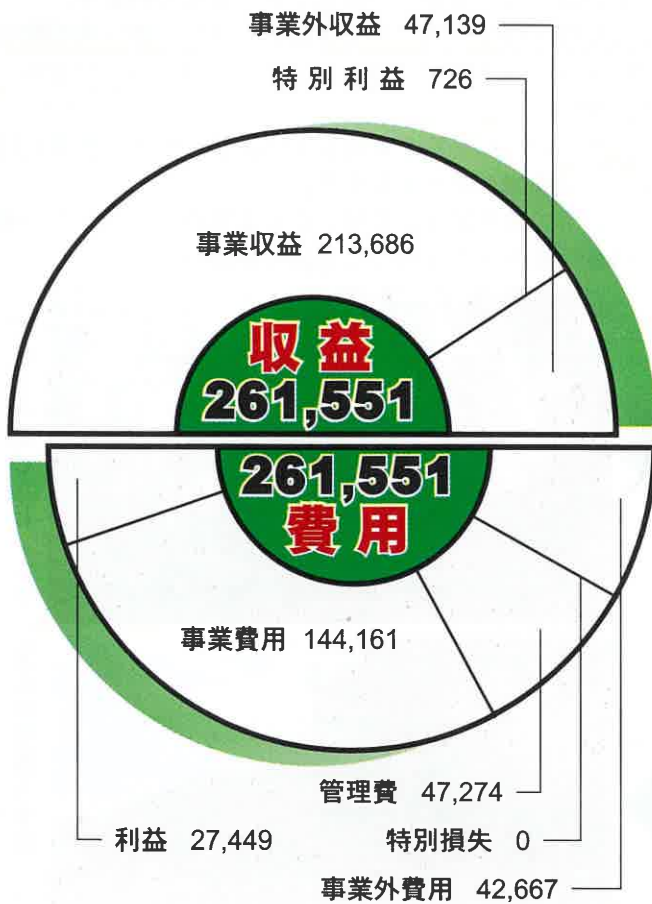
任期満了に伴う役員選任について

組合員の相続の手続きについて

組合員が死亡された場合には、90日以内に相続手続きをお願い致します。詳しくは、甲奴郡森林組合までご連絡下さい。

令和4年度決算 損益計算 (千円)

健全な森林の整備と良質な木材資源の育成を図るため、ひろしま森づくり事業等に積極的に取り組みました。



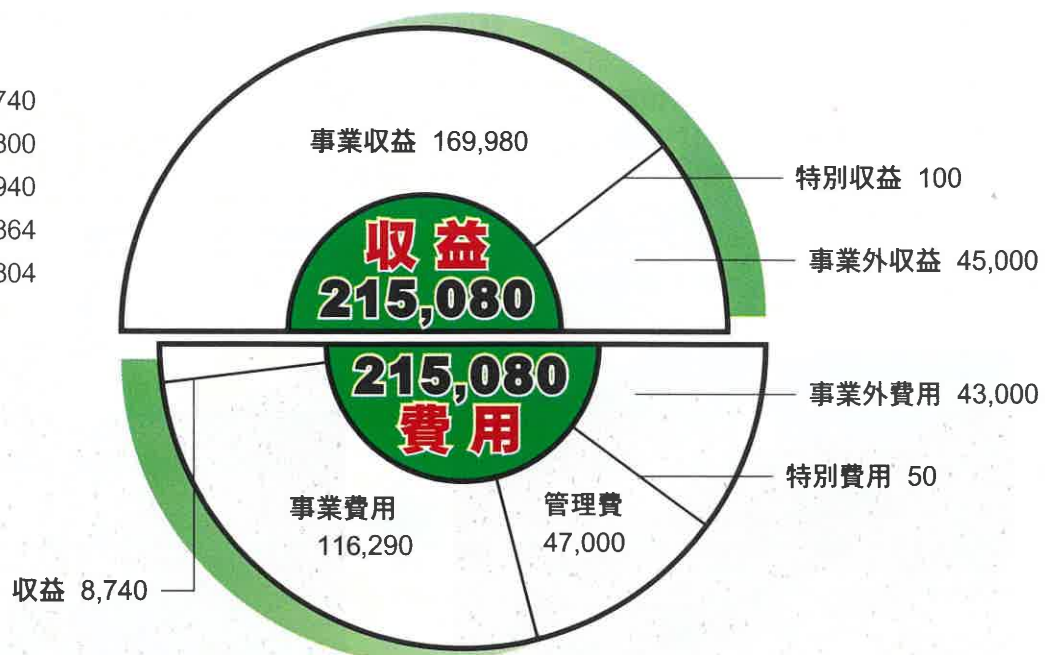
財産目録 貸借対照表

資産の部		負債・資本の部	
流動資産	460,142	流動負債	118,804
現金・預金		未払金外	
その他		引当金等	
固定資産	45,382	固定負債	10,552
有形固定資産		借入金	
外部出資金		引当金	
その他(貸付金)		純資産(資本)	376,168
		出資金	
		剰余金	
資産合計	505,524	負債・資本合計	505,524

剰余金処分量	27,864	利益	27,449
任意積立金	15,000	法人税・住民税	6,788
次期繰越剰余金	12,864	当期剰余金	20,661
		前期剰余金	7,203
		法定準備金取崩額	0
		未処分剰余金	27,864

令和5年度計画 損益計算 (千円)

利益 8,740
 法人税・住民税 1,800
 当期剰余金 6,940
 前期剰余金 12,864
 未処分剰余金 19,804



森林整備は“ひろしまの森づくり事業”の活用を

昨今、皆さんの周りにも手入れが十分にされていない森林が増えてきているのではないのでしょうか。山仕事の担い手が減少し、植林されたまま放置されていたり、雑木や竹が茂ってしまったりしていませんか。甲奴郡森林組合では、そうした手入れ不足の森林を整備する「ひろしまの森づくり事業」の推進に取り組んでいます。

長期間（15年間）施業が行われていない人工林については間伐（間伐率30%）を実施し、育ちの悪い木を間引いて残った木が健全に成長できるような環境を作ります。間伐によって林内に光が入ることで下層の草木が育ち、雨が降った際の表土の流失が防止され、森林の機能が高まります。

里山林の整備では、生い茂って景観が悪化した広葉樹林や竹林の伐採整備を実施しています。里山の整備が行われることで災害防止や鳥獣被害の減少が期待でき、地域の生活環境が改善されます。

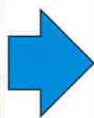
事業に係る森林所有者の負担金（1haあたり1万円）については森林組合が負担いたしますので、所有者の費用負担はございません。ひろしまの森づくり事業については森林組合へお気軽にご相談ください。

間伐前のヒノキ林



間伐を実施したヒノキ林

里山林整備前の森林



里山林整備を実施した森林

主伐跡地の再造林について

昨今の気候変動、自然災害といった課題が、経済成長や社会問題にも波及している中で、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs。以下「SDGs」という。）への関心が社会全体で高まっています。森林は、SDGsの目標15の中に「持続可能な森林の経営」と掲げられているほか、様々な目標に関連しており、森林分野においても様々な取組が広がっています。当組合では、こうした取組の一環として、伐期を過ぎて高齢化した木を伐採して利用し、木材収入を得ることで再び植栽を行う「伐って、使って、植える」循環型林業を確立に向け、主伐跡地の再造林を推進しています。

これまでの国・県の再造林補助金に加え、府中市・庄原市では森林環境税を活用した補助金の上乗せにより、これまでより森林所有者の負担を抑えて再造林を行うことが可能になりました。

詳細は当組合までお問い合わせください。 ※三次市は現在要望活動中です。

皆伐跡地



再造林後

【林業リーディングモデル養成事業】の成果発表

前回の広報誌で少し紹介した【林業リーディングモデル養成事業】について、今回は完成した中期計画書から抜粋してご報告させていただきます。

本事業では「甲奴郡森林組合 中期経営計画～Challenge2030～」と題して、2030年までの中期経営計画を作成しました。

中期経営計画書は、以下の4つの大項目に分かれています。

1. 理念・ビジョン・バリュー

ここではまず、従業員の行動・考え方の核となる経営理念について振り返り、経営理念を基に行動指針（バリュー）と将来のなりたい姿について意見を出し合いました。

組合の将来像を具体的にイメージし、共通の意識を持つことで従業員がやりがいを感じて働くことができる職場づくりを目指して、分かり易く、覚えやすいことばを選んで作成しました。

趣旨（中期経営計画策定の意義）

木材価格の低迷による林業採算性の悪化などにより、森林所有者の経営意欲が低下し、皆伐はしても再造林は進まない状況です。ますます、森林の持つ多様な機能の維持発揮への影響が懸念されています。

「伐って、使って、植えて、育てる」という循環利用を確立し、環境と経済の好循環を実現するためには、造林作業の省力化やコスト削減、製材生産における生産性の向上等により、「新しい林業」に向けて取組、挑戦することが、私たちの使命と考えています。

林業をはじめ「業」とつくものは持続できて初めて「なりわい」（生活するための仕事）になります。林業資源も循環しないと「なりわい」にはなりません。私たち木こり（森林組合）は先人から受け継いだ森林資源を次世代に繋ぐ大きな「なりわい」の責務があります。

今回、組合が抱える様々な課題を掘り起こすとともに克服し、今後果たすべき役割や取り組みを明確にし、組合員等から信頼される組合の将来の姿を皆で議論し、中期計画を創り上げてもらいました。

皆で創り上げたこの2030中期ビジョンは、将来に向け資源循環型林業を繋ぐ架橋になると確信しています。

甲奴郡森林組合 代表理事組合長 成相彰男

2030ビジョン



理念体系図

甲奴郡森林組合 理念・ビジョン・バリュー

未来にわたり、変わることなく追及し続ける目的・考え方

理念

1. 私たち甲奴郡森林組合は、地域の森林を協同の力で育て・守り・林業と山村を活性化する。
2. 高い目標を持ち、知識、技術、技能のプロ意識と誇りをもって、森林所有者、地域林業発展、木材利用者のために、良質な木材を生産し、水源の涵養、国土保全、環境保全、地域振興に貢献しなければならない。
3. 豊かな森林を未来に引き継ぐため、現状に甘んじることなく常に挑戦し成長しなければならない。
4. 森林所有者の身近な、必要とされる甲奴郡森林組合でなければならない。

バリューを発揮し、戦略を遂行した結果、2030年時点で到達している「将来像」

2030
ビジョン

『次世代につなぐ、木こりの力！』

「つなぐ」という言葉には、循環型林業の実現により森林資源を「つなぐ」という意味と技術を「つなぐ」という意味が込められています。
また、「次世代」という未来に向けた言葉と「木こり」という昔ながらの言葉を織り交ぜることで、良いものは残しつつ変化・挑戦していくことへの意志を込めています。

バリュー
“行動指針”

日々の判断・行動の基準となる姿勢や価値観

Fair	清く正しく誠実に
Openmind	自分の価値観にとらわれず、広い心を持ち
Responsible	責任を重んじ期待に応え
Explore	常に新しい価値を探索し
Speed & quality	スピーディで質の高い仕事を提供し
Try	挑戦し続ける

II. 現状認識と施策検討

組合の強みや弱み、外部環境で変化している部分等を洗い出し分析しました。
分析結果についてディスカッションし、事業戦略と経営戦略として整理しました。

外部環境変化（1）マクロ環境分析

外部環境変化（マクロ環境）をPESTの切り口で分析しています。（Politics（政治）、Economy（経済）、Society（社会）、Technology（技術））

項目	機会・チャンス	脅威・ピンチ
1. Politics (政治、法律の変化等)	(1)ウクライナ戦争 (2)法規制等による所有不明者の解消 (3)外国材の輸入禁止	(1)補助金が拡大造林につかない (2)森林経営林以外での補助採択要件が厳しい
2. Economy (経済環境の変化)	(1)ウッドショック (2)円安	(1)石油価格の変動 (2)外国人による山林取得 (3)水源地为外国人のものになる可能性がある (4)水がなくなる
3. Society (社会環境の変化)	(1)SDGs (一般企業が森林経営に興味を持つようになる) (2)アウトドアブーム (3)カーボンニュートラル (企業が自社イメージ向上のために環境整備へ力を入れようになる) (4)災害の増加、気候変動などにより森林保全に目が向く	(1)機械化による温室効果ガス増加 (2)少子高齢化による働き手の不足
4. Technology (新技術等)	(1)新センサー・刈払機の登場 (2)超早生樹 (3)機械化により人材がいなくなる	(1)木材に代わる新たな資源の台頭

SWOT分析（強み×機会・チャンス）

自組合の「強み」を活かして、短期的・中期的な「機会・チャンス」に対して、どのような行動や施策をとれば良いのかをディスカッションして整理しました。（積極化戦略）

事業戦略
<ol style="list-style-type: none"> 1. 民間企業にカーボンオフセット事業を展開するための山林を貸し出す。 2. 良質材をアピールし、価格の差別化や原木販路の拡大を図る。 3. 持っている資格を活かした、他事業（剪定、有害鳥獣、土木建設系など）への参入。 4. 里山林整備に関する補助事業を提案し、増やす。 5. 里山林整備に力を入れることで、地域の人の目に触れる場所で仕事をして森林組合のPRにもつなげる。人工林の候補地を探すのも大変な状況のため、里山林整備に力を入れるのが良いのではないかと。（里山林整備については、ひろしまの森づくり事業での取り組み実績あり） 6. 狩猟ブームを作って山への関心を高めるとともに獣害を減らす。 7. 丸太をそのまま販売するだけでなく製品化して販売する。 8. 機械や装備の新技術を開発し特許を取得して使用料を得る。 9. タナベ経営に山林の経営に興味がありそうな企業を紹介してもらう。 10. 地元精肉店と提携してジビエを仕入れ、販売する。
経営戦略
<ol style="list-style-type: none"> 1. 組合所有林を演習林として活用してもらい情報を発信し雇用につなげる。 2. 雑木山皆伐担当班を作り再造林までを見据えて施業する。 3. 給与を上げて採用力と定着力を高める。 4. SNSの運用、活用をする。

III. 戦 略

IIの結果から「安定収益」「人材採用」等のテーマを重要テーマとして、事業戦略（アクションプラン）を検討しました。

安定収益

安定事業を確保し、組合の安定的運営を図るための重要テーマを整理しました。

テーマ	取り組みの方向性	アクションプラン	スケジュール
森林環境譲与税の活用	<p>【庄原市】 府中市・三次市同様に、山林調査後の保育間伐が対象になるよう提案</p>	<p>【庄原市】 府中市での取り組み事例（10年以上、未施業の山を対象に保育間伐を実施）を紹介</p>	<p>庄原市への要望活動（～R5.3月）</p>
	<p>【府中市・三次市・庄原市】 全ての保育事業の補助率アップに向けた取り組み（働きかけ）</p>	<p>【府中市・庄原市】 既に働きかけを行っているため、結果を確認する（国と県で68%の補助。府中市ではプラス20%の上乗せを提案中）</p> <p>【三次市】2024年4月度に向けて働きかけを行う（再造林が進んでいない実態の共有とその要因の大きな1つが所有者の金銭的な負担が大きいことを伝える）</p>	<p>府中市、庄原市の働きかけ結果の確認（～R5.3月） 三次市へ再造林支援に向けた活動（R5.3月～8月）</p>
	<p>【府中市・三次市・庄原市】 里山林整備の提案</p>	<p>1. 森づくり事業での里山林整備でカバーできないことを提案していく（公園、学校、スポーツ公園等、公共施設の里山林整備など）</p> <p>2. 「事例」と「思い」が大事 (1)【事例】譲与税を活用した里山林整備の実績を情報収集する。譲与税ではないが三次市甲奴町では公園の里山林整備をした実績があるので、事例として府中市、庄原市に提案していく。また、今年度中に甲奴小学校の里山林整備もあるので、事例として府中市、庄原市にも提案していく。 (2)【思い】自分たちがどういったことをやりたいのかを整理する。公園、学校、公共施設等の手入れが滞っている箇所を重点的に各市に提案していく。</p>	<p>①情報収集（～R5.3月） ②提案事業内容の検討（～R5.3月） ③管内の事業箇所をリストアップ（R5.4月～8月） ④リストアップ先の優先順位を絞り込む（R5.8月～9月） ⑤優先順位の高いものから順にヒアリング及び営業を行う（R5.10月～12月） ⑥各市へ事業要望活動を行う（R6.1月～3月） ※③のリストアップ後に段階的に市への要望活動を進める（時間を要するため）</p>

人材採用

採用目標を達成するために取り組むべき内容を、情報発信と魅力づくりという切り口で整理しました。

	情報発信	魅力づくり
取り組み案	<p>■甲奴郡森林組合を知ってもらうために</p> <p>①学校周り (高校・大学※林業大学校・技術大学含む)</p> <p>②ハローワーク</p> <p>③求人メディア</p> <p>④広報誌の記事拡充</p> <p>⑤ポスター</p> <p>⑥職業体験</p>	<p>■仕事面</p> <p>①技術レベルによる評価制度の導入</p> <p>②作業班の体制見直し</p> <p>■収入面</p> <p>①賃金・手当の改善</p> <p>②月給制の推進</p> <p>③支度金・資格手当の支給</p>
	<p>■甲奴郡森林組合の魅力を伝えるために</p> <p>①ホームページ</p> <p>②SNS</p> <p>③動画</p>	<p>■職場環境・生活面</p> <p>①住居紹介(市営住宅・空き家)</p> <p>②完全週休二日制</p>

※赤字が2023年度の取り組み

IV. 実行計画

テーマごとに担当者を決め、より具体的なアクションプランとスケジュールを立てました。

来期方針 (重点実施事項)

テーマ：森林環境譲与税の活用

No.	取り組みの方向性	アクションプラン		四半期ゴール (各四半期ごとに目指すべきゴール設定)			
		内容	推進担当	第1四半期(4~6月)	第2四半期(7~9月)	第3四半期(10~12月)	第4四半期(1~3月)
1	【庄原市】 府中市・三次市同様、山林調査後の保育開伐が対象になるよう提案	【庄原市】 府中市での取り組み事例を紹介	中野	①庄原市への要望活動	①庄原市への要望活動 ※重点取り組み期間	①庄原市への要望活動	①庄原市への要望活動
2	【府中市・三次市・庄原市】 アッパに向けた取り組み(働きかけ)	【府中市・庄原市】 既に働きかけを行っているため、結果を 確認する 【三次市】 2024年4月度に向けて働きかけを行う	中野	①府中市、庄原市の働きかけの結果確認 ②三次市へ再造林支援に向けた活動	③三次市へ再造林支援に向けた活動 ※重点取り組み期間	①三次市へ再造林支援に向けた活動	①三次市へ再造林支援に向けた活動
3	【府中市・三次市・庄原市】 重山林整備の提案	1. 森づくり事業での重山林整備でカバーできないことを提案していく 2. 「事例」と「思い」が大事 (1)【事例】 譲与税を活用した重山林整備の実績を情報収集する (2)【思い】 自分たちがどういったことをやりたいのかを整理する。公園、学校、公共施設等の手入れが遅れている箇所を重点的に各市に提案していく	中野	①情報収集 ②提案事業内容の検討 ③管内の事業箇所をリストアップ ※③のリストアップ後に段階的に市への要望活動を進める	④管内の事業箇所をリストアップ ⑤リストアップ先の優先順位を絞り込む	①優先順位の高いものから順次アタック及び提案を行う	①各市へ事業要望活動を行う

本事業を通じて、あらためて甲奴郡森林組合の未来について真剣に考えることができ、なりたい姿についてみんなで議論できたことはとても貴重な経験でしたし、スキルアップにつながったと思います。

今後、この中期経営計画を組合運営の核として従業員一同がんばっていきたいと思います。

木材市況

次世代に つなげる森林へ

ヒノキ相場は3m、4m共に横這いながらも、供給過剰になると下落する恐れがある為、しばらくは注意が必要。スギは全国的に不調が続いており、まだまだ回復が見込めない状況。

令和5年8月21日

(㎡単価)

樹種	長さ	県 森 連 三 次			
		末口cm	直 材	小 曲 材	曲 材
ヒ ノ キ	4 m	8~13	8,000~11,000	7,000~ 8,000	7,000~ 7,500
		14~16	16,000~21,000	13,000~18,000	10,000
		18~22	18,000~19,000	17,000~18,000	14,000
		24~28	17,000	16,000	14,000
	3 m	8~13	7,500~10,000	7,000~ 8,000	7,000~ 8,000
		14~14	11,000	10,000	6,000~ 7,500
		16~16	20,000	16,000	11,000
		18~20	17,000	16,000	11,000~12,000
	22~28	13,000~15,000	12,000~13,000	10,000~11,000	
ス ギ	4 m	8~13	7,500~ 8,000	5,000~ 5,500	5,000~ 5,500
		14~16	9,000	6,000~ 7,500	5,500~ 7,500
		18~22	9,500~10,000	9,000~10,000	8,000~ 9,000
		24~28	9,500~10,000	9,000~10,000	8,000~ 9,000
	3 m	8~13	7,500	6,000~ 7,000	6,000~ 7,000
		14~16	7,500~10,000	6,000~ 7,000	6,000~ 7,000
		18~20	10,000	8,500	7,500
		22~28	10,000	7,500	7,500

上下町、甲奴町、総領町には人が植え育ててきた豊富な森林資源があり、木材は素材や燃料として供給されます。それだけでなく、木には山の地形を維持したり、雨を大地に貯留させ水源の涵養を担ったりと、人々の暮らしを守り、豊にする大切な役割があります。

基本的に木は自然の力によって成長しますが、質の良い木材として収穫するためには、長い時間をかけ手入れを行う必要があります。かつて、戦後復興のため木材需要の拡大や、高度経済成長に伴い、林業が盛んな時代がありました。需要に対応するために拡大造林政策がとられ、スギ、ヒノキ、などの単一樹種の一斉造林が推奨されましたが、木材の輸入自由化による安い外国材の流入により、国産材の需要が落ち込み採算が取れず、放置林といわれる管理しきれない森林や、主伐後の再造林がなされないまま放置され、荒廃した森林が増大しています。

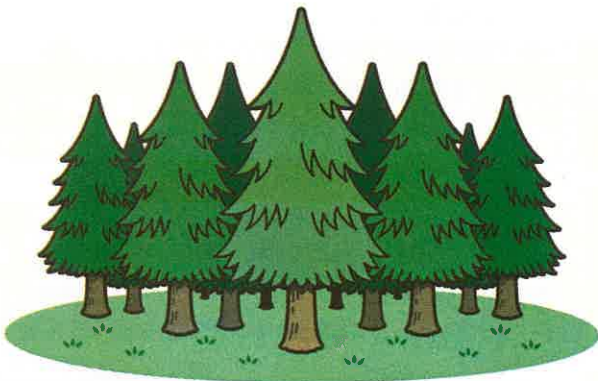
甲奴郡森林組合では、施業履歴を記録することにより山の状態を把握し、森林所有者に対して適切な事業提案をさせていただきます。搬出間伐については、森林施業の内容や事業収支を示した施業提案書（見積書）を森林所有者さんへ提示し、了承を得てから施業を行います。また、山林を集約し効率化を図り、低コストで森林所有者さんに負担があまり掛からない森林施業（新植、下刈、切捨て間伐）を提案し、林業の健全化を図り、山の価値・役割を損なうことなく適切な管理・手入れを行い、次の世代に森林資源をつなげるお手伝いをするのが甲奴郡森林組合の役割だと考えています。

森林施業についてのご相談、お問い合わせください。

つち表 (令和5年)

樹木も生物である以上、人間と同じようにバイオリズムがあると考えてよいと思います。活発に活動する時期と、活動が沈静化する時期とが交互に訪れます。

抵抗力が落ちる時期に伐採すると、虫が入りやすく除伐材を山に放置する場合は腐り易くなります。



<立木の伐採時期>

月	大つち	小つち	土 用	木の伐れる日
1	12~18	20~16	17	1~11
2			3	4~28
3	13~19	21~27		1~12, 20, 28~31
4			17	1~16
5	12~18	20~26	5	6~11, 19, 27~31
6				1~30
7	11~17	19~25	20	1~10, 18
8			7	8~31
9	9~15	17~23		1~8, 16, 24~30
10			21	1~20
11	8~14	16~22	7	15, 23~30
12				1~31

林業クイズ

正解は下を見てね!

問 先日、住友林業など10社が600億円規模の森林ファンドを立ち上げ、カーボンクレジットの取引市場が競争激化しているとニュースでも大きく取り上げられました。

では、カーボンクレジットとは何でしょう？

- A 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる(差し引いた合計をゼロにする) こと
- B どうしても削減できないCO2の排出については、他の部分で埋め合わせをするという考え方
- C 企業が排出するCO2などの温室効果ガスの削減効果(削減量、吸収量)を他の企業などとの間で取引できるようにする仕組み
- D 森林組合が発行するクレジットカード

☆フェイスブックとインスタはじめました! ☆

組合の活動や日常をアップしていきます。



Facebook QRコード



Instagram QRコード



森林組合限定SALE



数に限りがあります

虫の多い季節になりました

大特価 森林香 ¥800(税込)
防虫器 ¥800(税込)

- ・森林香の有効成分は、「ディート」という虫除けスプレーなどで良くつかわれている成分が入っています。
- ・広い野外での森林作業、釣り、海水浴、園芸、農作業に最適です。
- ・専用の防虫器と一緒にお使いください。

職員の募集

森林組合では事務及び現場管理のできるやる気のある方を募集しています。



採用試験あり

募集人員	年齢
若干名	35歳まで
仕事内容	待遇
事務職・現場管理	当組合規定による

作業班員の募集

募集人員	年齢
3名	45歳まで
仕事内容	待遇
森林造成作業・木材伐出作業、その他林業に関する作業	当組合規定による

<正解>

- C (Aは“カーボンニュートラル”、Bは“カーボンオフセット”のことです。Dは存在しません。)

新入職員紹介



中島 歩香
上下町出身

令和5年4月より、総務課に所属することになりました、中島歩香です。

豊かな森林を守っていくための一員として、貢献できるように一生懸命頑張ります。

よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

甲奴郡森林組合

〒729-3431 広島県府中市上下町上下2809-1
TEL:(0847)62-8150 FAX:(0847)62-8151
E-mail : ksinrin@mocha.ocn.ne.jp